

<活動報告書>

フリガナ	カナザワシリツコウギョウコウトウガッコウ	
①団体名・学校名	金沢市立工業高等学校	
②担当者	フリガナ	
	氏名	
	所属 役職	土木科長
	TEL	076-267-3101
	E-mail	
③申請テーマ	土木教育におけるドローンの活用	
④活動期間	2019年9月 ~ 年 月	
⑤活動内容を記載	<p>本校では全学科1年次の工業技術基礎(1年次の実習における基礎科目)において、全員がUAVについて知識、操作方法を学ぶカリキュラムを組んでいる。そのため数台のトイドローンを所持しているが、実習人数や電池容量から実際にドローンを扱うことができる時間が限られている。</p> <p>土木業界でのドローン活用が進む中で、土木科生徒にドローンの操作方法を学ばせ、土木業界での活用方法に沿った指導を行いたいと考えている。具体的な指導の流れは以下に示す通りである。</p> <p><具体的な指導の流れ> 1年次 ドローンの操作方法を身につける 【実施科目：工業技術基礎】 ※2019年度より取り組み中 2年次 ドローンの活用方法を身につける 【対応科目：実習】 ※今後の取り組み 3年次 ドローンの活用方法を見出す 【実施科目：課題研究】 ※今後の取り組み</p> <p>活動は継続事業であり現在も活動中で、来年度以降も取り組む予定である</p>	
⑥活動費用合計	251,394円	
⑦別紙説明資料の有無	ある ・ なし	

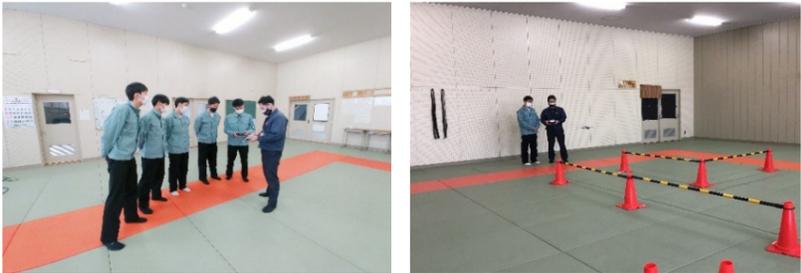
<活動状況写真>

【写真1】



(状況説明)
ドローンの操作方法を学ぶ前に、航空法などの基本的な知識を学んでいる様子。今後の法改正による変更点の確認も行った。座学の最後にはテストを行いしきの定着度合いを確認している。

【写真2】



(状況説明)
5~6人のグループを編成し、コントローラーの扱い方、ドローンの操作方法を確認している様子(写真左)

1人ずつ実際に操作するために、教員がサポートしながら操作方法を確認している様子(写真右)

【写真3】



(状況説明)
生徒が1人で操作実習を行っている様子。建設現場において工事写真の撮影を行う際に必要なスキルを身につけることを目的に、カラーコーンとコーンバーを用いて簡単なコースを製作し、飛行練習と写真の撮影、動画の撮影練習を行っている。